

2024年2月8日

各位

会社名 株式会社 坪田ラボ
 代表者名 代表取締役社長 坪田 一男
 (コード番号: 4890 東証グロース市場)
 問合せ先 執行役員管理本部長 清水 貴也
 (TEL 03-6384-2866)

契約損失引当金の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年2月8日開催の臨時取締役会において、契約締結に係る足許の動向や契約損失引当金の計上等を踏まえ、2023年5月12日に公表しました2024年3月期の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

2024年3月期通期業績予想数値の修正 (2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,039	31	30	20	0.79
今回発表予想 (B)	238	△1,130	△1,125	△1,130	△44.32
増減額 (B-A)	△801	△1,161	△1,155	△1,150	
増減率 (%)	△77.1	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	954	167	144	90	3.66

2. 修正の理由

当社として、当初 TLG-005 (※1) の特定臨床研究の終了および実施許諾契約に伴う契約一時金約6億円 (※2) を見込んでいたところ、特定臨床研究が当初予定より遅れ、実施許諾契約の締結が次期にずれの見通しとなりました。また参天製薬株式会社と基本合意契約 (※3) を締結していた TLG-001 (※4) におきましては、APAC を対象地域とした実施許諾契約締結による契約一時金約2億円 (※5) を見込んでおりましたが、諸条件について合意に至らず基本合意契約を解約することを本日決定いたしました。

このため売上高は、前回発表予想から801百万円減少する見込みであります。

加えて、次項に記載の契約損失引当金372百万円を売上原価に計上することから、営業利益、経常利益、当期純利益も前回発表予想を下回る見込みとなりました。

参天製薬株式会社との基本合意契約の解約につきましては、2024年2月8日付の当社からの開示「参天製薬株式会社との基本合意契約解約についてのお知らせ」をご参照下さい。

※1：TLG-005

バイオレットライト技術を用いた、パーキンソン病、うつ病、MCI（軽度認知障害）についての共同研究

※2：脳疾患（パーキンソン病、うつ病、MCI（軽度認知障害）のTAM(Total Addressable Market)に基づいて当社が算出した数字

※3：基本合意契約

最終的な契約ではなく、パートナー企業と詳細条件につき合意に至った場合に、実施許諾契約を締結

※4：TLG-001

バイオレットライト技術を用いた、近視進行抑制のための医療機器開発

※5：近視のTAM(Total Addressable Market)に基づいて当社が算出した数字

3. 契約損失引当金の内容

2026年3月期に終了予定であるTLG-001（国内）の検証的臨床試験およびその後に実施される統計解析（期間は1年を予定）に係る費用が、被験者の組入れ完了まで当初計画より約1年ほど長く時間を要したため、契約金額を超過する見込みとなり、契約損失引当金として372百万円を計上することといたしました。

（注）上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上